

平成27年度を迎えて

校長 小島 一浩



この度、市川校長の後任として、愛川町立高峰小学校より着任しました小島一浩と申します。これから、緑中学校で勤めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、平成27年度は1年生17名、2年生28名、3年生18名の計63名、教職員26名でスタートいたしました。今年1年間、それぞれの生徒が素晴らしい1年間となるよう教職員一同、心を一つにし、全力で頑張っていきたいと思っております。

また、保護者の皆様や地域の皆様には、日頃から本校の教育に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。本年度も昨年同様よろしくお願い申し上げます。さらに、子ども達の素晴らしい成長を実現させるために、学校（幼稚園・小学校・中学校）・家庭・地域と連携を図りながら、子ども達の教育に尽くしていきたいと思っております。

入学式では、充実した中学校生活を送るために、2つの話をしました。

一つ目は、自分の良さを見つけ、その良さを伸ばしてほしいということです。金子みすゞさんの詩「私と小鳥とすずと」の中の「みんなちがって みんないい」ということが大切であり、そのためには、自分を他人と比較せず、自分の行っていることに自信を持ち、さらには、自分自身を好きになり、自分を高めようとする人間になってほしいことを伝えました。

二つ目は、自分の夢を持ち、その実現に向けて努力してほしいということです。そのためには、夢の実現のための基礎づくりをしっかりと行うということです。女子スポーツ界で初の国民栄誉賞をいただいた高橋直子選手の座右の銘「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ、やがて大きな花が咲く」を紹介し、基礎・基本を大切にして、自分自身に太くて深く強い根をはらすことができるよう毎日の生活や学習にしっかりと取り組み、自分の夢の実現に向け、がんばってほしいことを伝えました。

次に本校の学校教育目標及び学校スローガンは次の通りです。

○学校教育目標

「誠」：誠実に学び、高い志を持った生徒を育てる

「朗」：共に支え合う、清らかで人間性豊かな生徒を育てる

「韌」：未来を切り拓く、しなやかでたくましい心と体を育てる

○学校スローガン

「Be cheerful！」

この学校教育目標を実現させるために、緑中の職員が「チーム緑中」で、平成27年度を充実させた1年となるよう取り組んでいきたいと思っております。